

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要(平成22年度成果報告)

(とりまとめ団体名 : 一般社団法人
工務店サポートセンター)

事業者名:株式会社 青木工務店

展示住宅等の建設地住所:神奈川県大和市深見字山王塚3886-15,3886-16の一部

事業者連絡先:046-261-0164

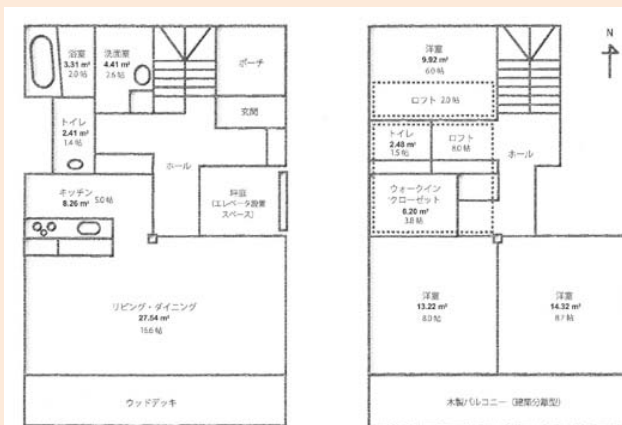
事業の種類:①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:3,300万円(うち補助金2,075万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修



＜展示住宅・生活体験施設の平面図＞



【1階】

【2階】



＜展示住宅等の仕様等＞

- ①床面積:(1階) 64.5㎡、(2階)62.1㎡
- ②外観:1F 外壁通気工法 ダイライトMS12t +杉板突付目板張り(防火構造大臣認定)/2F 外壁通気工法 ラスモルタル+光触媒塗料吹付仕上げ
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):木造在来工法(耐震等級3・許容応力度計算法)/土台:桧KD135×135/柱:杉KD120×120/通し柱:桧KD135×135/梁・桁:杉KD120×330~120(一部地松KDタイコ梁末口270)
- ④断熱性能:省エネ等級4(独自の型式認定工法)
- ⑤展示期間:平成22年4月~平成27年3月



＜展示住宅・生活体験施設の特徴＞

- ①内装・外装全てに神奈川県産認証木材を使用し、施工は30代前半の大工棟梁の手刻みを初め、40代以下の神奈川県に生活をする職人で仕上げ、将来における技術力の確保の実現と地産地消を追求した。
- ②省エネ技術として断熱工法を初め、自然エネルギー利用(太陽光、雨水、井戸)、バイオマスエネルギー利用(木質ペレット)、エネルギーの見える化(パナソニック:ライフニティ)を体験見学。
- ③木、紙、しっくい、うるしといった日本古来の材料の色、手触り、香り。日本の原風景を思い出しつつ、求められる最新性能を満たす五感に響く家。

＜平成22年度の成果＞

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月~平成23年3月): 165名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
A様.....華美でない、これから求められる本物の家作りを感じられた。
B様.....木の香りが心地よい、いつまでも居たい家。
C様.....長期優良住宅の本当の意義(資産価値化)を理解できた。